



SERVICE INFO



組み立てに関する注意

LuK DMF 415 0232 10 / 415 0442 10

メーカー： オペル、スズキ、ボックスホール

型式：

オペル： Agila、Combo、Corsa C、
Corsa D、Meriva、Tigra

スズキ： イグニス II、スウィフト III、
ワゴン R

ボックスホール： Combo、Corsa、Meriva、
Tigra

エンジン：

オペル： 1.3 CDTI、1.3 CDTI 16V

スズキ： 1.3 DDIS

ボックスホール： 1.3 CDTI、1.3 CDTI 16V

LuK DMF： 415 0232 10、415 0442 10

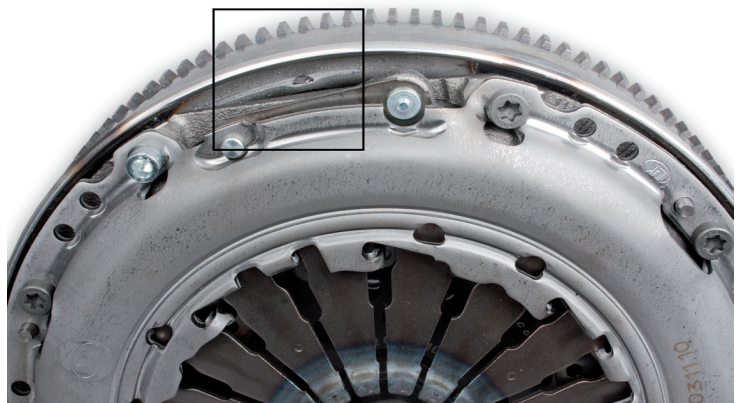
LuK RepSet： 622 3072 00、622 3072 09、
622 3072 33、622 3095 09、
622 3095 33、622 3100 09、
622 3100 33、622 3146 09、
622 3146 33、622 3159 09、
622 3159 33、622 3236 09、
622 3236 33

デュアルマスフライホイール (DMF) には、周囲を一周するように圧力板アセンブリを固定するためのねじ穴があります。

一次マスと二次マスの隙間は非常に狭いため、長さ 13mm のねじのみ使用できます。

それよりも長いねじを使用した場合、ねじ山が二次マスの背面から飛び出し、一次マスが塞がれます。

この場合、DMF が正しく機能しない可能性があります。エンジンの回転による振動はすべて減衰されずにギアボックス/ドライブラインに伝送され、ノイズや早期摩耗が発生します。状況によって、このプロセス中にクラッチディスクのスプラインプロフィールが破損する可能性があります、その場合、力が伝達されなくなります (画像 2 を参照)。



画像 1：長すぎるねじの使用による材料の摩耗

注意：

クラッチまたは DMF を交換する際、新しい固定ねじが提供されている場合は、それらのねじを使用する必要があります。ねじが提供されていない場合は、強度カテゴリ 10.9 の M6x13 ねじのみ使用できます。



画像 2：破損したスプラインプロフィール

自動車メーカーの仕様を順守してください！